

30年度「非違行為防止研修」実施計画書及び実施報告書

| | | | | | | | |
|------------------------|------------------------|-------------------|---------|---------------------------|--------------|-------|------|
| 郡市名 | 長野上水内 | 市町村名 | 長野市 | 学校名 | 古牧小学校 | 校長名 | 轟 裕明 |
| 学校種(小:1,中:2,特支:3,義務:4) | 1 | | 記入者職名 | 教頭 | 記入者氏名 | 亀岡 俊範 | |
| 電話番号 | 026-243-7319 | | メールアドレス | komakiis@nagano-ngn.ed.jp | | | |
| 非違行為防止委員会人数 | 5 | 非違行為防止委員会主任職名 | 教頭 | 非違行為防止委員会第三者委員役職名 | PTA会長 | | |
| 非違行為防止委員会実施予定回数 | 5 | 非違行為防止委員会の実施回数 | 6 | 非違行為防止委員会実施月 | 4,6,7,9,12,3 | | |
| 非違行為防止マニュアル点検改善予定期限月 | 7 | 非違行為防止マニュアル点検改善月 | 7 | 1人の教職員当たりの校長面談予定回数 | 3 | | |
| 1人の教職員当たりの校長面談実施回数 | 3 | 1回の校長面談の平均実施時間(分) | 30 | 校長面談実施月 | 5,9,2 | | |
| 相談窓口の利用促進にかかわる工夫 | 分かりやすい表示、繰り返し校長講話などで紹介 | | | | 相談窓口利用実績 | 2 | |
| 非違行為防止研修内容の公表方法 | 学校評議員会で説明 | 公表予定回数 | 2 | 公表回数 | 2 | 公表実施月 | 6,2 |

○30年度の非違行為防止に関わる目標

| | |
|----|---|
| 目標 | 非違行為につながる可能性がある時期に研修会や確認の会をもち、教育公務員の責務を自覚し、適切な行動が取れるようにする。 「非違行為根絶に向けて」の冊子の事例を、他の資料と関わらせて扱う。 * 計画の事例の番号は本冊子の事例をさす。 |
|----|---|

○非違行為防止研修の実施計画と実施報告

| 実施月 | 非違行為防止研修実施計画 | 実施報告(教職員の参加の様子や反応、感想など) | 研修の回数(下記に回数を入れてください) | | | | | | | |
|-----------|---|---|----------------------|----------|--------------|--------|----------|----------|-----|---|
| | | | 講演・講習 | マニュアル等作成 | チェックリスト作成・実施 | 校内体制整備 | 資料等読み合わせ | 協議・体験・演習 | その他 | |
| 4月 | | ・年度初めに交通法規の遵守と飲酒運転を絶対に行わないことを誓う。運転免許証から更新日を確かめる。学校運営計画の非違行為防止委員会の発表で、年間を通して非違行為防止への取組みを行うことを確認した。 | | 1 | 1 | 1 | 1 | | | |
| 5月 | | ・運動会の指導上での注意点を確認し合った。・チェックシートに記入し、自分の性格について把握した。処分事案について読み合わせをした。学校長との面談を行った。 | | | 1 | | 1 | 1 | | |
| 6月 | | ・資料「非違行為根絶に向けて」と条例等で研修会を行い、事例と対応策について研修した。職員会議でセクハラ・わいせつ行為の事案をもとに学習を行った。 | | | 1 | | 1 | 1 | | |
| 7月 | ・飲酒運転根絶のための誓いを改めて読み、飲酒運転に関わる事例を使った研修をする。事例9 ・非違行為防止委員会の年間計画の確認 | ・非違行為の具体的事例をもとに同僚にどのように接したら防げるのか演習を行う。互いを批評し合える人間関係作りが重要である。 | | | | | 1 | 1 | | |
| 8月 | ・教員免許状取得・更新状況に関わる事例を使った研修 ・非違行為防止委員会の年間計画の確認 | ・懲戒処分の実例をもとに小グループになってディスカッションと発表を行う。各自自分の取得している免許状とその更新時期についても一度確認をする。 | | | | | 1 | 1 | | |
| 9月 | ・懲戒処分の指針の処分事例を使った研修。事例10 ・音楽会の指導 | ・懲戒処分の実例をもとに小グループでのディスカッションを行う。また、音楽会の指導で心のゆとりをもてるようアンガーマネジメントについて学んだ。 | | | | | 1 | 1 | | |
| 10月 | ・自分が事故(対物、対人)を起こしてしまったときの対応についての研修。 | ・自身が事故を起こしてしまったときの対応について状況を想定して研修を行った。冷静に対応できるように対応を記したカードを車内に置く。 | | 1 | | | 1 | 1 | | |
| 11月 | ・冬期の運転についての研修 ・中学受験に向けた準備、進路指導 ・個別面談の行い方 事例3, 4 | ・雪道の運転についてホームページ資料で研修する。また、進路指導や個別懇談実施について事例をもとに確認する。 | | | | | 1 | | | |
| 12月 | ・飲酒に関わる注意喚起 ・通知票の作成 ・文書管理、会計管理についての確認 事例6 | ・飲酒運転や個人情報の持ち出しについて防止の手立てを話し合う。また、文書・会計管理について事例をもとに確認した。 | | | | | 1 | 1 | | |
| 1月 | ・懲戒処分の指導事例からの話し合い 事例3, 4 | ・セクシャルハラスメント等に関する懲戒処分の事例を読み合わせ、グループごとにディスカッションした。 | | | | | 1 | 1 | | |
| 2月 | ・体罰に関わる注意喚起と懲戒処分を受けた事例についての研修 事例7, 8 ・適切な文書・成績物の管理について | ・体罰に係る事例をもとにして小グループでのディスカッションを行う。児童に寄り添った言葉がけや自身の感情コントロールについて学んだ。 | | | 1 | | 1 | 1 | | |
| 3月 | ・1年間の研修のまとめ ・異動する職員の文書管理、適切な引き継ぎ ・通知表、要録の作成 ・文書管理、会計管理について | ・成績物等個人情報の保護・保管の仕方について話し合う。非違行為防止委員会での計画の推進状況を確認。 | | | | | 1 | 1 | | |
| 合計 | | | 29回 | 0 | 2 | 4 | 1 | 12 | 10 | 0 |

○実施した研修に対する非違行為防止委員(第三者の委員)の感想

・第三者の委員より、今後も学校は保護者、地域との連携協力に取り組んでいただきたい。それが、学校を開くことにつながり、しいては非違行為の抑止となっていくのではないかと。これまでと同様に、学校の様子をホームページや学校だより等で発信して、保護者や地域などが学校について理解していただけるようにしてほしい。